

寺田縄目枝神社 例大祭

平成29（2017）年4月2日



寺田縄の町内渡御に向けての点検です。 大人神輿と子ども神輿は共に手作りです。



寺田縄結志会（ゆうしかい）と子ども山車の2基が、出番を待ちます。



祭神の大山咋神（おおやまくいのかみ）に祀られる供物の配置を調整します。



祭が恙なく催行されることを平塚八幡宮の宮司・神官により祈念されます。



本殿の御霊は神輿に移され、神輿の渡御により町内の繁栄と平穏が祈念されます。



社殿前の神社神域での発御式：神輿、山車が無事に町内を渡御することを祈ります。



山王会 石塚会長



参道を渡り、鳥居を抜け町内に出立します。



大人神輿に続いて、子ども育成会のメンバーに担がれた子ども神輿の宮出しです。



担ぎ手の子どもたちの、あふれる歓声が寺田縄の町内に聞こえてきます。



子ども神輿は、町内に設けられた「休みどころ」で休憩します。



お稲荷さん、飲み物、バナナ、お菓子などがふるまわれます。
駐車場の三面には、野鳥、風景などの写真ギャラリー
食べることに夢中だったかな。



大人神輿も到着です。 神酒所では食べ物、アルコールでもてなされます。
「四之宮」の法被は友好団体として祭に参加した方々です。



「四之宮」以外の地域からも大勢の参加があり、祭を盛り上げていただきました。



担ぎ手でいっぱいになるような狭い道路にも神輿は、渡御します。



寺田縄地域一帯にわたる、神輿の渡御です。



神社参道の屋台、明かりが目立つ、薄暮です。



大人神輿が日枝神社に還ります。



神輿は、神社総代の出迎えを受けます。



昼すぎの宮出しから午後6時を回っています。沢山の方々に迎えられました。



神輿の還御を待つ、平塚八幡宮神官



還御式。



地元の多くの方々、加えて友好団体の方々の助力をもって、
寺田縄日枝神社の例大祭は無事終了しました。皆さま大変有難うございました。